



めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校
電話 059-378-0063
FAX 共用 059-378-0006
校長 山中 喜宏

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子だより

令和7年1月23日 No.37

1月も下旬に入りました。子どもたちは日々の学習活動に熱心に取り組んでいます。

先日、ある雑誌※の俳優内田有紀さんへの巻頭インタビュー『笑顔は周りに広がっていく』に目が留まりました。

そのインタビューの中で、内田さんが、『出会った人と快く心を通わせることが人生の醍醐味。そのことを存分に味わうためにも、笑顔を大切にしたいと思っている。』とおっしゃっていました。

また、『自分から笑いかけると相手も笑い返してくれるということを経験するようになり＜中略＞相手のことを思って笑顔で接すると、相手はもちろん、周りの人たちも笑顔になっていく。笑顔が伝染して、その場の雰囲気が明るく和やかになります。＜中略＞だから、出会った人には自分から心の扉を開いて笑おうと、常に心がけています。』とおっしゃっていました。自分も、何気ない日常に「ありがとう」の気持ちを持って、子どもたちの笑顔に元気をもらいながら、心にゆとりを持って笑顔でいられるよう、努めていきたいと思いました。

時は止まることなく進んでいきます。大寒も過ぎ、日中の時間が一日一日長くなっていて、春が一步一步近づいていることが実感できます。やるべきことはたくさんありますが、早く寝て、早く起きて、朝食を取って、規則正しい生活を送ることこころもからだも健康を保って乗り切っていきたいものですね。

※＜出典＞ PHP No.920 1月号

ふれあい班活動を行いました

1月15日(水)、1年生から6年生までの異学年がグループに分かれて一緒に遊ぶ、ふれあい班活動を行いました。6年生がリーダーシップをとって、どんな遊びをするか考え、説明し、活動の進行、ふり返りを行います。1学期から続けてきましたが、6年生と一緒に活動できるのは、今回が最後となりました。

6年生が考えてくれた、”だるまさんが転んだ!”や”ドッジボール”などの遊びを教室や体育館で楽しく行うことができました。

お兄さんやお姉さんと一緒に遊ぶことができ、また一つ楽しい思い出ができました。



昔のくらしを学びました

1月16日(木)、3年生で環境学習の一環として昔のくらしについて学びました。

現在使われている自動車やバス、照明やストーブなどは、電気やガス、石油から作られた熱や光、動力で動き、人が利用しています。今、使われているこれらの機器が昔はどんなエネルギーから作られて、どうやって利用されていたのかを教えていただくとともに、昔の機器や道具を見て、触れたり動かしたりすることで、どうやって利用していたのか、また、人力でエネルギーを作り出すときの大変さなどを体験することができました。

子どもたちは、昔の道具に興味津々で熱心に触ったり動かしたり、時には講師の先生に疑問に思ったことをたくさん質問して、昔の道具や暮らしについて知識を得て、理解を深めていました。

今後、3年生では、昔のくらしの体験学習を行います。子どもたちにとって、待ち遠しい体験学習が続きます。楽しみですね。



避難訓練を行いました

1月17日(金)、避難訓練を行いました。30年前のこの日に阪神淡路大震災が起きました。2011年には東日本大震災、2016年には熊本地震、そして昨年、能登半島地震と大きな地震がたくさん起きました。また、南海トラフ巨大地震の発生確率は、今後30年で80%と言われています。地震大国日本に住んでいる私たちは、日頃から備え、自分の身は自分で守ることを意識しなければいけません。

今回は、授業中ではなく、休み時間中に地震が起こったと想定しての訓練でした。また、子どもたちには事前に通知することなく行いました。休み時間ですので、教室で休憩している子もいれば、運動場で外遊びをしている子など、一人ひとりがそれぞれの活動をしています。しかし、緊急地震速報のサイレンが鳴ったとたんに、たくさんの子どもたちが、机の下に隠れるなどの一次避難をすばやくすることができていました。運動場への二次避難も静かに、すばやく集まることができていました。



しかしながら、実際に大きな揺れがあると、怖さや驚きが先に立ち、自分の身を動かすことができないかもしれません。その時にも冷静に動けるように、普段から訓練を真剣に行うことで、本当に地震が起こった時でも、正しい行動がとれるものだと思います。子ども達が主体的に考え、「自分のいのちは自分で守る」行動がとれるよう、これからも指導や訓練を継続していきたいと思います。



各ご家庭におかれましても、”もしも”に備えて、避難場所や家族の集合場所の確認、防災グッズの点検・補充など、お子様と一緒に話ししていただければ幸いです。

お茶うがいで風邪予防です

三重県は、お茶の生産量が全国 3 位であり、かぶせ茶の生産は全国 1 位です。このほとんどの製品が四日市市、鈴鹿市産であることから鈴鹿市はお茶の生産が盛んであることがうかがえます。そのような中、鈴鹿市茶業組合様から鈴鹿市に毎年、「うがい用の粉末抹茶」を寄贈していただいています。

本校では、1月20日(月)から、寄贈していただいた「うがい用の粉末緑茶」を使って、お茶うがいはじめました。

寄贈された粉末緑茶はカテキンの含有量が多く、殺菌作用があり、風邪予防につながります。希望した児童は、保健室で粉末を溶かしたうがい用緑茶を受け取り、うがいをしています。

休み時間には、たくさんのお子もたちがうがいをしに来了います。手洗いと共にしっかりうがいをし、インフルエンザなどの感染症予防に努めましょう。



子どもたちの作品です

子どもたちが、授業で描いた絵や制作した作品などは掲示板に掲示し、みんなで見る事ができるように担任の先生が工夫をしています。心に残った作品があったのでご紹介します。



お詫びして、訂正します

『加小っ子だより 第35号』の「令和6年度 3学期以降の主な行事予定(1月8日現在)」の中で、一部日程が間違っているところがありましたので、お詫びして、訂正します。

なお、お知らせした行事予定については、変更となる場合もあるため、学年だより等の最新の行事予定を必ずご確認ください。

誤	3/27(水)～4/7(月) 春休み
正	3/26(水)～4/7(月) 春休み